



2008～2009年度

中津平成週報

2008～2009年度 国際ロータリー・テーマ

夢をかたちに

Make Dreams Real

国際ロータリー会長 李 東建

国際ロータリー2720地区 中津平成ロータリークラブ

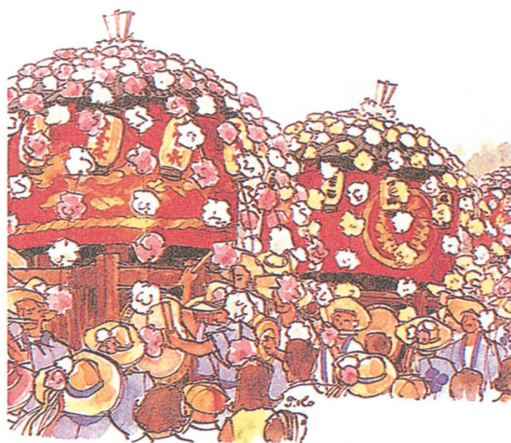
会長 加来敏男 幹事 矢頭和敏 会報委員長 田原和己

例会日/毎週木曜日 12:30 例会場/グランプラザ中津ホテル ☎24-7111

事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F

☎0979-22-9716 FAX 0979-22-9722

e-mail office@n-heisei.org http://www.n-heisei.org/



第936回例会 平成21年6月18日(木)

◎本日の例会プログラム

会長、幹事各委員会 一年を振り返って

◎次回例会プログラム

最終例会

前回(935回例会)の記録

平成21年6月11日(木)

■ビジター

安田雅豊君
(中津中央RC)

■出席報告

会 員 数	30名
免 除 者 数	0名
対 象 者 数	30名
本日出席者	24名
欠 席 者 数	6名
出 席 率	80.00%

■前々回出席報告の修正

前々回欠席者	9名
メイクアップ	2名
欠 席 者	7名
修正出席率	70.00% → 76.67%

●メイクアップ

熊谷(1985RC)、出納(中津RC)

●欠席者

梶屋、土居、長野(定)、白石、向笠、小川、渡邊

◎ロータリーソング 我等の生業

◎会長の時間 会長 加来敏男

今日の新聞に素晴らしい記事が載っていましたので紹介します。

米国の第13回バン・クライバーン国際ピアノコンクールで優勝したピアニスト辻井伸行さん(20)が10日午後、東京都内で朝日新聞社の取材に応じた。受賞を振り返り、「お客様の応援の気持ちが伝わってきた。幸せでした」と喜びを語った。辻井さんは生まれつき全盲。生後8カ月の頃、ショパンの[英雄ポロネーズ]のCDを聴いて足をばたつかせて喜ぶ姿に、母のいつ子さん(49)が芸術的な感性を感じ取った。辻井さんは「鍵盤に触っている時が一番機嫌が良かったそうです。話すことより先に、音楽が僕の『言葉』になった。」音楽だけでなく、すべての感性を豊かに育てる

ことが、音楽家としての人生を豊かにする。そんな思いから、いつ子さんは辻井さんを、美術館にも積極的に連れていった。作品ごとに立ち止まり、色、形、様子を語ってきかせる。「花火に行っても、心の中で色とりどりの花火が開く。母のおかげで、何でも心の目で見られるようになった。不自由はありません」。視覚障害のある演奏家は点字楽譜を使うことが多いが、辻井さんは使わない。曲の全体を耳で把握し、記憶する。その後、知人のピアニストに左右のパートを弾き分けてもらい、それぞれの録音を聴いて覚えていく。6歳の頃には作曲も始めた。風や水の感触が、豊かな色を伴って感じられた。「ロックフェラーの天使の羽」という曲の着想は小学6年、クリスマスシーズンに演奏旅行で訪れたニューヨークで降ってきた。天使の羽のオブジェに触れ、「幸せな気分になり、インスピレーションがわいた」という。それまでクリスマ

スの季節が来るたび、いつ子さんは「この子には一生この光が見えないのか」と悲嘆に暮れた。しかし、このささやかな小品が、いつ子さんの絶望を希望に変えた。「夢はモーツァルトやショパンのように、みんなに広く愛され、弾き継がれる曲を書くことです」と辻井さん。今回のコンクールでは、ベートーベンが聴覚を失ってから書いたソナタ「ハンマークラヴィア」を自ら選び、奏でた。「障害を乗り越えてこんな素晴らしい作品を書いたベートーベンに、どうしても挑んでみたかった」。プロのアーティストとして、今後立ち向かうのは「ハンディではなく、偉大な作曲家たちです」。

ニュースで演奏風景を何度も見ましたが、本当に信じられない光景でした。優勝したことでコンサートのチケットは即、完売したそうです。今後の彼の活躍を期待します。

◎幹事報告 幹事 矢頭和敏

●例会変更 中津中央RC 6/30 (火) 18:30～ 若竹屋、竹田RC、別府RC、別府北RC、別府東RC、別府中央RC、宇佐八幡RC、津久見RC、杵築RC、湯布院RC

●週報受理 津久見RC、本渡RC、天草中央RC、熊本平成RC、宇佐RC

●週報お礼 なし

●幹事報告 杉谷ガバナーより会員維持のお願いが届いています。

◎委員会報告

・親睦委員会 二反田会員

6/25の最終例会は17:00～森の風(かなかな)にて行います。18:30～に中津駅に送迎バスが出ます。

20周年記念式典の報告記事が、ガバナー月信に載っています。

・IT広報委員会

ロータリーの友が届いています。

◎ニコニコボックス 担当:出席委員会

○梶屋会員

先週休んだので今週ロータリーの友を紹介いたしました。

○二反田会員

明日から、一人で大連へ出張に行きます。手配が一人で出来たのに驚いています。

○加来会長

後、3回の例会で終わりになります。

○小川会員

大和さん、山口さん、御入会おめでとうございます。

◎卓話の時間

新入会員卓話

山口晃人会員

こんにちは。山口晃人です。私は耶馬溪出身です。現在、大貞に住んでいます。29歳で結婚して現在、中1、5年、3年の3人の娘がいます。

小中を地元で育ち、中津北高を卒業して関西の学校に入学、卒業して福岡の西鉄旅行に入社しました。関西の営業本部に5年、本社海外旅行センターに2年勤務いたしました。

旅行会社時代の搭乗経験では国内は全都道府県制覇しています。海外では担当がアジア方面、アメリカ、カナダ方面担当でした。その回数は結構な回数だと思います。結婚を機会に退職いたしまして、カラオケの第一興商大分営業所に入社いたしました。1年後に中津営業所所長になりましたが、上司とけんかになり退職いたしまして、そして現在の大同生命に入社いたしました。13年目になります。

大同生命についてお話いたします。大同生命と他社には違いがあります。

当社は法人会及び税理士会とつながりがありその為企業保険がメインであり、個人保険の取り扱いが殆どありません。ですから、法人企業の社長様、従業員様の保険及び退職金積み立てといった企業を取り巻く保険全般をやっています。保険料も法人会及び税理士会の団体料率を使っている関係上他社よりは多少お安い保険料でご案内することが出来ます。

ここで宣伝するつもりはございませんが、現在、非常に厳しい時期で経費削減を余儀なくされている企業様が数多くございます。その中、やはり保険の解約のお話も今迄以上にお伺いいたします。どうしてもと言う時は解約もいたしますが、出来るだけの見直しをお勧めして掛け捨ての安い物に入れ替えたりして頂いています。

もし、本日御出席の皆様の中に保険等で見直し又は御検討されている方がございましたら、是非一度御連絡頂ければと思います。加入を無理にお勧めするしつこい営業は一切いたしませんので御安心下さい。

有難うございました。

(文責:田原)